

## ま え が き

横浜市では昭和48年度から、ほぼ3年ごとに市内の海や川に生息する生物を調査して、その結果を公表してまいりました。これは、市民の方々に生物を通して水質の汚濁状況を理解していただき、水質や水環境の改善について理解を深めていただくことを目的としております。

今回の調査は9回目の調査となりますが、平成11年度に海域の魚類調査、平成12年度に海域の魚類以外の調査を実施しました。本報告書はその海域の調査結果を「横浜の川と海の生物（第9報・海域編）」としてまとめたものです。

横浜市は「ゆめはま2010プラン」基本計画の中に、「魚や様々な生き物がすめるきれいな川や海で、釣りや水遊び、水辺の散策など市民がふれてたのしめること」を環境の目標として掲げています。さらに、このような水環境を保全・復元するため、「横浜市水環境計画（よこはま水環境プラン）」を平成6年3月に策定し、水域ごとに指標生物等をはじめとした水環境目標を掲げ、各種の施策を推進しているところです。

本報告書がこのような水質改善や水環境保全・復元の取り組み等を推進するための基礎資料として、行政のみならず、研究者、市民の方々にご活用いただければ幸いと考えております。

また、調査の実施にあたってご協力いただいた「横浜市内水域生物相調査会」の先生方に謝意を表します。

平成13年12月

環境保全局長

土田 稔

## 横浜市内水域生物相調査会構成メンバー

(平成11, 12年度海域調査)

氏名	所属	調査項目
鳥海三郎 (代表)	社団法人 観音自然博物館	プランクトン
林 公義	横須賀市自然・人文博物館	魚類
剣持和憲	東京水産大学資源育成学科	魚類
野中圭介	相模湾海洋生物研究会	海岸動物
萩原清司	相模湾海洋生物研究会	海岸動物
秋本 泰	財団法人 海洋生物環境研究所	底生動物
田中次郎	東京水産大学資源育成学科	海藻(草), 汽水藻, 付着珪藻
小林 敦	東京水産大学資源育成学科	海藻(草), 汽水藻, 付着珪藻
土井祐介	東京水産大学資源育成学科	海藻(草), 汽水藻
長谷川和清	東京水産大学資源育成学科	海藻(草), 汽水藻
井上 勲	筑波大学生物	微細藻類
吉田昌樹	筑波大学生物	微細藻類
岡本典子	筑波大学生物	微細藻類
吉井幸恵	筑波大学生物	微細藻類
菅野治虫	筑波大学生物	微細藻類
戸嶋策英	筑波大学生物	微細藻類
中山 剛	筑波大学生物	微細藻類

注) 所属は執筆当時の所属とした。表紙の写真は鳥海三郎氏より提供。

# 目 次

## 第一部 横浜市海域における生物相調査概要

I	調査項目及び調査方法	1
II	横浜市沿岸域の海の概況	5
III	海域の生物相調査結果の概要	8
IV	生物指標から見た水質汚濁状況	11
V	水環境目標の水域区分ごとの達成状況	18

## 第二部 生物相調査結果

1	横浜市沿岸域の魚類相調査（1999年度） —魚類相及び漁獲状況の経年変化—	（釧持和憲，林 公義）	19
2	横浜市沿岸域の海岸動物相	（野中圭介，萩原清司）	69
3	横浜市沿岸域の底生動物相（2000～2001年）	（秋本 泰）	105
4	横浜市海藻，海草および汽水藻	（長谷川和清，小林 敦 土井祐介，田中次郎）	141
5	横浜市海産付着珪藻	（小林 敦，田中次郎）	169
6	横浜市沿岸のプランクトン相調査	（鳥海三郎，水尾寛巳 岡 敬一）	175
7	横浜市沿岸域の海産微細藻類（2000～2001年）	（吉田昌樹，岡本典子 吉井幸恵，菅野治虫 戸嶋策英，中山 剛 井上 勲）	205